

藤永田二郎三千人、我々同胞、日夜奮闘する
本家の戦士、アル而シテ戦ハ將ニ日本十ニ金網社ノ争
議ニ上アラス労働者對決本家、戰ニ進ムシ而モ
一半和裡ニ行フナキ々、運動方法ノ派ハ絶々
レ此時間西問題如何ナニ面ナキノキ我ヰナ
ニ西ナカナカヘ我ヰノ但ヒアリバアニ我ヰハ一致團
結ノノ済本院ノ事合之、萬能の行動ヲ用
如ヤミナラヌ、見ニ彼ヰ又其代王者ノ微密的
ニ我ヰナシ壓迫セシム十倍、曰、我ヰク又徹底的
ニ彼ヰ外周断スノキ四アリ、我ヰハアラニナ
合取ヲ進ム、ノシ敵滅的ニ此ノ戰、夙桂寺ニ我ヰ、
手ニ獲ニトス

藤永田二郎、アリニテ、一矢復す爲め、其の後
家ノ一大失敗ナ一
故ニ因ル、因ル可惡犯入、但略々ハ猶可也、ナシナ
微密的ニ威ハシ
メロホホホホ

(大四十九)

合會社側ノ令ノ午ノ半時、本社再開工場の終了機ノリツノアリ
本口西村田秀松外十数名及之令ナキ、ソトノトムニテ記田ノアリ
ヲ交合シ之ヲ認爲、斯ニテアリ本口西村田秀松、一般職工ノ合會社
支店園体トシニ、大阪生、東洋紡、紹興紡、一強諸社ヘ一撃及第
、彦年生、金人、唐毅、ノ西村田之本店ノ一不脱、而太全、河口
、中口、佐々木、後、大正、本口、到本、一強諸社ノ敵等